

## 一般社団法人医療ネットワーク岡山協議会設立趣意書

我が国は、少子化、長寿化、加えて団塊世代の一斉大量高齢化による未曾有の少子高齢社会を迎えようとしており、高齢化に伴う疾病構造の変化や爆発する医療介護ニーズに対応できる効率的な質の高い医療介護提供システムの構築が急がれます。

目指す医療介護提供体制の基本コンセプトは地域における医療機能の集約と連携であり、シームレスな連携の推進には IT を利用した患者の医療情報の共有が期待されています。

岡山県では、平成 24 年 10 月に県と県医師会および県病院協会の三者が協働して「医療ネットワーク岡山協議会」を組織し、県内全域を対象とする広域ネットワークの構築を進め、平成 25 年 1 月 31 日から「晴れやかネット」の愛称で運用を始めました。

晴れやかネットは、運用開始からわずか 10 か月あまりで、約 250 の医療機関を結ぶ、全国トップクラスの規模の医療ネットワークに成長し、これからの地域医療の推進に大きな役割を果たすものと関係者から期待を寄せられ、同時に県外からも注目を集めています。

そこで、晴れやかネットのさらなる利用の拡大と機能の充実、ならびに安定的な運営の確保を図ることを目指して、運営母体である任意団体「医療ネットワーク岡山協議会」を発展的に解散し、新たに「一般社団法人医療ネットワーク岡山協議会」を設立することといたします。

新法人の設立を機に、より多くの医療・介護等の関係者の参画と、関係機関・団体、県民・市民のご理解とご協力を賜り、地域完結型の医療介護連携体制における医療の質の向上と患者の安心・信頼の醸成、地域包括ケアの構築、災害時の医療の確保等に一層の貢献をしてまいります。

平成 25 年 11 月 5 日

一般社団法人医療ネットワーク岡山協議会

設立発起人代表 小 出 尚 志